

平成26年度 ★実施計画 事業評価シート (25年度事業の評価)


1. 事業の概要(Plan)

事業名	事業No	477 特別支援教育推進事業			
総合計画	めざまちの姿	1 人が育つまち		担当部	教育委員会事務局
	基本計画【施策】	1-③子どもの可能性を伸ばす		担当課	学校教育課
関連予算科目	一般 会計	10 款 教育費	01 項 教育総務費	03 目 教育指導費	
	予算事業名	基本事業 (事業1)	教育指導関係経費	細事業名 (事業2)	特別支援教育推進事業
実施主体	市	実施方法	市が直接実施・運営	対象	特定の市民 市内小・中学校の児童生徒
事業期間	開始年度	平成18年度	終了予定年度	—	
事業の目的	学校における生活や学習上の困難を改善・克服するために、支援員を配置し、個に応じた支援を行う。				
事業の概要	①小・中学校の状況に応じて支援員を配置する。 ※H25より、幼稚園については幼児教育課に移行。 ②支援員に対する研修会を開催し、資質向上を図る。 ③専門家による巡回相談を実施				

2. 事業の実績(Do)

事業実績	①支援員を、小学校18名、中学校6名配置。 ②特別支援教育支援員研修会を開催 H25.5.20 ③専門家による巡回相談を実施(年間27回)					
課題	個別に支援の必要な子どもが増えているが、各校に必要な支援員の数を配置できない。					
コスト	事業費(A)	当初予算額	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
		決算(見込)額	29,431 千円	31,266 千円	24,343 千円	
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など				
		一般財源	28,933 千円	30,575 千円	24,343 千円	
	人件費(B)	1,997 千円	1,099 千円	1,634 千円		
	人工(職員数の内訳)	0.3 人	0.1 人	0.2 人		
	トータルコスト(A)+(B)	30,930 千円	31,674 千円	25,977 千円		
活動指標	巡回相談員の訪問回数	内容	単位	平成24年度	平成25年度	平成26年度
		回	目標	30	30	30
		実績	28	27		
		達成度	93.3%	90.0%		

3. 評価(Check)

総合判定	A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」 《判定理由》 H24「中教審の報告」やH25「学校教育法施行令」の改正に見られるように、特別支援教育は大変重要視されている。支援を必要とする児童生徒は増加を続けており、特別支援教育の推進が強く求められているため。	必要性 有効性  優先性 効率性
------	--	--

4. 今後の事業の方向性(Action)

今後の方向性	事業の方向性	継続
今後の方向性	今後の取組内容(課題に対する改善等)	・研修等で支援についての理解を深めるとともに、指導員の増員なども検討しながら事業を継続していく。(H26に1人増員予定)

平成26年度 ★実施計画 事業評価シート (25年度事業の評価)

1. 事業の概要(Plan)

事業名	事業No	488 幼児ことばの教室			
総合計画	めざすまちの姿	1 人が育つまち		担当部	教育委員会事務局
	基本計画【施策】	1-③子どもの可能性を伸ばす		担当課	幼児教育課
関連予算科目	一般	会計	10 款 教育費	01 項 教育総務費	03 目 教育指導費
	予算事業名	基本事業 (事業1)	幼稚園教育指導関係経費	細事業名 (事業2)	幼児ことばの教室
実施主体	市	実施方法	市が直接実施・運営	対象	特定の市民 市内の4～5歳児の該当者
事業期間	開始年度	平成15年度	終了予定年度	—	
事業の目的	就学までに教室の指導を通し、言葉の発達や吃音等軽度の遅れのある幼児の障害の軽減を図る。				
事業の概要	岡崎幼稚園を会場に、専門指導員が3～5歳児の比較的軽度の言語障害児対象に指導する。基本週1回通級。				

2. 事業の実績(Do)

事業実績	入級者数 33名 退級者数 8名					
課題	保育園に通う該当児童に同様の機会を与えたい。					
コスト	事業費 (A)	当初予算額	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
		決算(見込)額	1,898 千円	1,898 千円	2,139 千円	
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	1,891 千円	1,897 千円	千円	
		一般財源	千円	千円	千円	
	人件費 (B)	1,891 千円	1,897 千円	2,139 千円		
	人工(職員数の内訳)	1,848 千円	1,870 千円	1,779 千円		
	トータルコスト(A)+(B)	0.2 人	0.2 人	0.2 人		
	3,739 千円	3,767 千円	3,918 千円			
活動指標	内容		単位	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	年長該当児が小学校通級学級へ通わない率(退級率)	%	目標	—	50	50
			実績	—	45	—
	達成度	—	89.0%	—		

3. 評価(Check)

総合判定	<p>A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」</p> <p>《判定理由》</p> <ul style="list-style-type: none"> 発音の改善を必要とする園児の入級希望があるため。 	<p>必要性</p> <p>有効性</p> <p>優先性</p> <p>効率性</p>
------	---	---

4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の方向性	事業の方向性	改善(その他)
今後の取組内容(課題に対する改善等)		<ul style="list-style-type: none"> H26年度は幼児教育課事業として、岡崎幼稚園では月～金、子育て支援センターでは月～金に通えない保育所児用に土曜日に実施。 目標指数は発達の遅れの程度に差があるため、年長児の退級者(小学校での通級学級へ通わない子=改善された子)の割合に変更した。